

# MAYONNAISE FUZZ

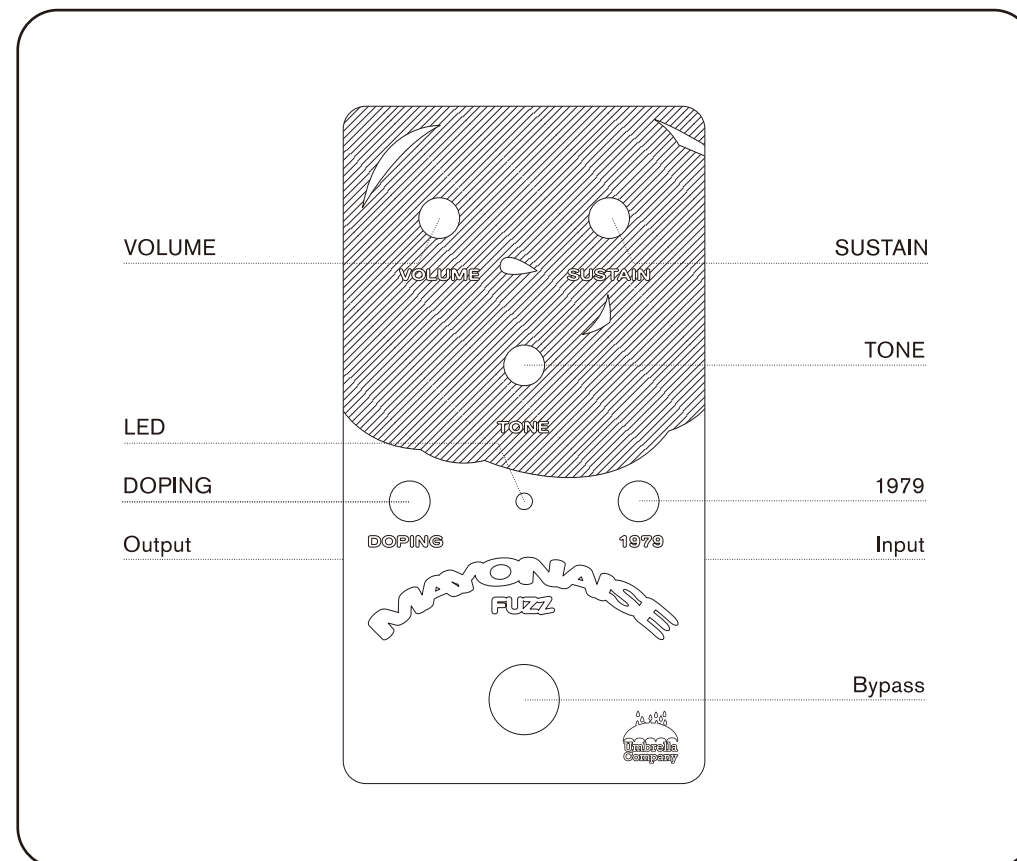


この度はUmbrella Company / Mayonaise Fuzzをお買い上げいただき誠にありがとうございました。  
本製品を正しくご使用いただくために、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みください。

Umbrella Company / Mayonaise Fuzzは現代にまで受け継がれるファズ・ディストーションのサウンドを独自に解釈し誕生しました。誰もが愛してやまないキャラクターをリスペクトするように、クラシックであり、同時にモダンでもあるようにチューニング。多くの名機と呼ばれる個体をリファレンスとしつつ、新しい感覚のテクスチャと操作性を持っています。

濃厚で深いドライブ、アグレッシヴに突き抜ける倍音感。オルタナティヴであることを徹底的に意識した、サウンドの張り出し感が最大の特徴。中音域をプッシュするDOPING、ゲインストラクチャーを変化させる1979スイッチで多角的なサウンドメイクを可能にしました。

踏んだ瞬間に空気を反転させ、支配する。まさに「今鳴らされるべき」ファズドライブです。



## コントロール

- Input / Output ——— 音声入出力端子です。
- VOLUME ——— 出力レベルを調節します。
- TONE ——— 音色を調整します。
- SUSTAIN ——— 歪み量を調節します。
- DOPING ——— 中音域をプッシュし音像にパンチを加えます。
- 1979 ——— ゲインストラクチャーを変化させ、高音域のエンハンスやローゲインサウンドなど多角的に影響します。
- LED ——— ON時に点灯します。
- Bypass ——— バイパスとONを切り替えるフットスイッチです。リレーを用いたトゥルーバイパス。
- Power Input ——— DC9V(センターマイナス)、BOSSタイプの一般的な電源アダプターに対応しています。20mA以上供給可能な電源をご使用ください。電池駆動は非対応です。

## DOPINGスイッチ

- スイッチ下 ——— DOPING機能を無効、トーンコントロールは馴染み深い質感に。中域がスクープされ、TONEは12時を中央に、左回りで低域を増加&高域を減衰、右回りで低域を減衰&高域を強調と変化します。壁のように立ち上がるヘヴィなサウンド、毛羽立ちを強調したヒリヒリしたトーンにもアクセス可能です。
- スイッチ上 ——— DOPING機能を有効にし、スクープされていた中域を強烈にプッシュして音像にパンチを与えます。トーンコントロールのテクスチャも変化し、スイートスポットを広げてセッティングに多くの選択肢を提供します。TONE絞り切り、または最大の設定もお試しく下さい。

## 1979スイッチ

- スイッチ下 ——— 親しみのあるオリジナルチューニング。
- スイッチ上 ——— コンデンサの一部をカットし、ゲインストラクチャーとサウンドキャラクターを変化させます。オリジナルのダークな膜を取り払うように機能し、高域の圧縮感を改善して守備範囲が拡張。ローゲイン設定時の切り裂くようなクラッチトーン、ギターのパリウム操作やビッキングでニュアンスをつけるプレイにもなんなく追従する、新感覚のチューニングです。

## 裏モード

内部基板上のジャンパを差し替えることで、Russian CIVIL WAR期のある特定の個体からインスパイアされたサウンドキャラクターへ変化します。この個体はCIVIL WARの外装を持ちつつ、コンデンサなど一部の内部パーツが後のARMY GREEN期で使用されたものと共通する不思議なモデル。そして他のビッグマフとは全く異なる、非常に強いローエンドの存在感と押し出しが特徴的です。  
おどろおどろしい低域成分。弦の悲鳴が聴こえるほど、ゴツゴツと存在感を主張するアタック。バンドをクビにされないようまずは通常モードを試していただき、もっともっと!を求めるならこのモードをお試しく下さい。